

第31回大阪府作業療法学会

テーマ：30年の歴史、次の世代へ！

『発達障害の早期気づきと支援』

片山泰一先生は、「ひとりひとりの子どもの発達の違いを知る、違いを認める」ために必要な「共通の物差し」となる「社会性発達評価装置 Gazefinder」を共同開発されました。医師の立場から、発達障がいの脳神経発達の特性をわかりやすく説明していただき、また、「早期の気づきと早期からの支援」の重要性についてもお話していただきます。

講師：大阪大学大学院
連合小児発達学研究科教授
片山 泰一氏



司会：大阪発達総合療育センター
作業療法士 辻 薫

府民公開講座

参加費
無料

事前申し込み不要

日程

10月30日(日)

時間

13:00~14:30

場所

大阪国際交流センター
さくらホール

問い合わせ

第31回大阪府作業療法学会事務局

大阪労災病院 中央リハビリテーション部内

TEL:072-252-3561 E-mail:otosaka31st@yahoo.co.jp